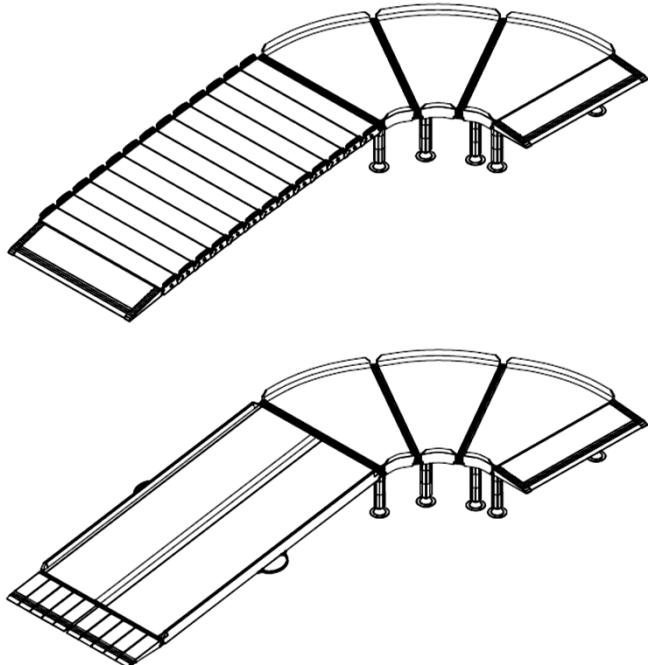


この度は、「Lスロープ/LスロープFK 微笑の杜若」をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。

本書には、製品の組み立て方と使い方、ならびに使用上の注意事項について記載しています。

ご使用の前によくお読みの上、正しくお使いください。

また、本書はいつでも見られるところに大切に保管してください。



もくじ

使用上のご注意	1~2
仕様	3
各部の名称と材質	4
設置調整目安表	5
設置方法	6~8
傾斜面対応機能	9
保管方法	10
お手入れ方法	10
保証書	11

用途	車いす専用の段差解消スロープです。 スペースに限りがある場所において、段差への進入方向を変えることができます。
特徴	段差への進入方向を変えることができ、スロープ設置の自由度を広げます。 カーブパーツの組み合わせにより、曲がり角度を30度/60度/90度で設定できます。 LスロープFKは、スロープ下端側が傾斜面の場所でも使用可能です。

使用上のご注意

製品を安全に使用していただくために、特に守っていただきたい注意事項を記載しています。ご使用の前に必ず読んでいただき、理解した上でご使用いただきますようお願いいたします。

 警告	この表示の内容を無視して誤った使い方をすると、 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して誤った使い方をすると、 傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

取扱い上のご注意

 警告	<ul style="list-style-type: none">この製品は車いす専用の段差解消スロープです。 ほかの用途で使用しないでください。最大耐荷重は250kgです。これを超える使用はしないでください。衝撃荷重はかけないようにご注意ください。カーブパーツは平らな面以外に設置しないでください。脚に横方向の力を与えないでください。取扱説明書にない分解をしたり、修理・改造をしないでください。
 注意	<ul style="list-style-type: none">アンカー等でスロープを固定しないでください。走行面が破損するおそれがありますので、ハイヒールや傘のような突起物で衝撃を与えないでください。車いすのフットサポート及び転倒防止バーの調整が不十分な場合は、怪我または製品本体を傷つけるおそれがあります。接触しないように調整を行った上で使用してください。屋外に長時間置きますと、砂が付いたり、太陽光により高温になり、すべり止めシート、樹脂等が劣化しやすくなるのでご注意ください。定期的に点検をおこない、がたつきやねじの緩み、部品の破損がないことを確認してください。

使用上のご注意

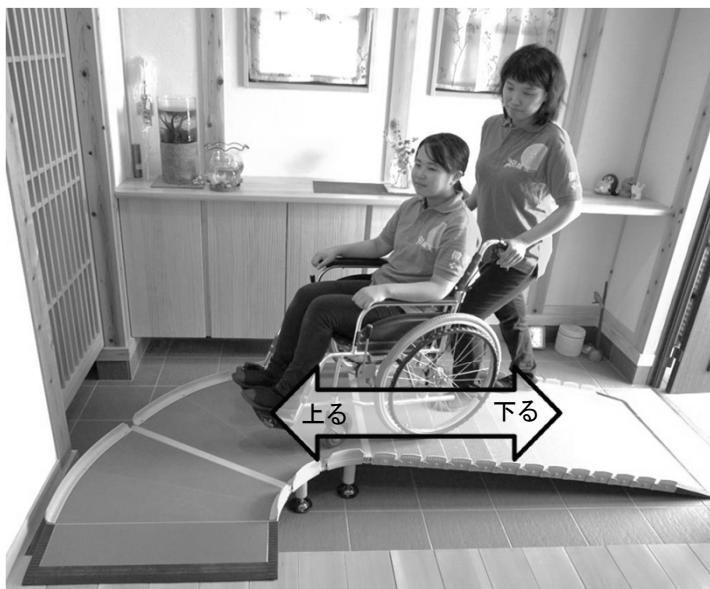
 警告	<ul style="list-style-type: none">安全のため、自走はしないでください。走行は必ず介助者同伴でおこなってください。設置・収納は必ず介助者がおこなってください。設置する際には事前に設置面の状態を確認してください。 (砂、雪、氷、凹凸面など滑りやすい場所や不安定な場所への設置はしないでください。)設置、収納する際に、指を挟みこまないようにご注意ください。走行面に砂や異物の付着がないこと、傷等の異常がないことを確認してください。暗い場所での使用はしないでください。公道などの道路近くで使用する場合には、スロープが道路にはみ出さないようにしてください。 スロープが道路にはみ出ると、車両や人の安全な通行を妨げ、事故につながるおそれがあります。設置後、ズレ・がたつきがないことを確認してください。使用する前に各部を点検した後、使用してください。他社製品との組み合わせによる使用で発生した破損・事故につきましては責任を負いかねます。
 注意	<ul style="list-style-type: none">運搬する際は、脚ではなく取っ手部分を持ち、人や物に接触しないよう、前後左右を確認しながらおこなってください。長く使用していただきために、引きずったりしないようにご注意ください。固定式ではないため、設置後も安定性をご注意ください。走行面のみに滑り止め加工を施しています。表裏を確認のうえ使用してください。製品の一部に剥がれ・割れ・変形等の異常や劣化がある場合は、直ちに販売店に修理または交換を依頼してください。

走行上のご注意

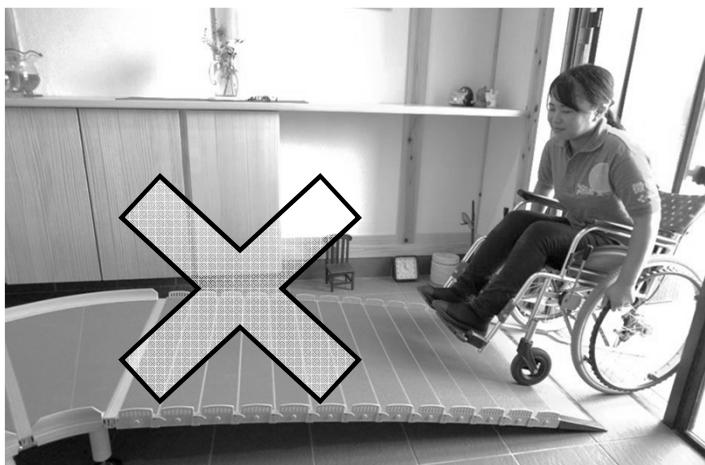
 警 告	<ul style="list-style-type: none">スロープを上る時、下る時、それぞれの走行の介助の向きを厳守してください。スロープ中央に、ゆっくりと进入してください。 急いで进入すると、衝撃でスロープがたつたり、跳ねたりして危険です。また、斜めのまま进入すると脱輪しやすくなり、転倒のおそれがありますのでしないでください。介助者の方はスロープの中央を歩いてください。 カーブ外側を歩くとスロープがたつくおそれがあります。走行面で急停止しないでください。スロープの傾斜角度が急になると危険です。適用段差の範囲内で使用してください。スロープを歩行する方は、滑りにくく安定した履き物をご利用下さい。 (危険な履き物：ハイヒール、ゲタ、サンダルなど)
 注 意	<ul style="list-style-type: none">カーブ付近は十分に安全を確認しながら慎重に走行してください。車いすの車輪がサイドエッジに当たらないように走行してください。車いすに乗っている方およびその介助者以外は乗らないでください。

上る時は、介助者が後ろから支えるようにして前向きで上がってください。

下る時は、介助者が後ろ向きになり、後ろから支えるようにしてください。



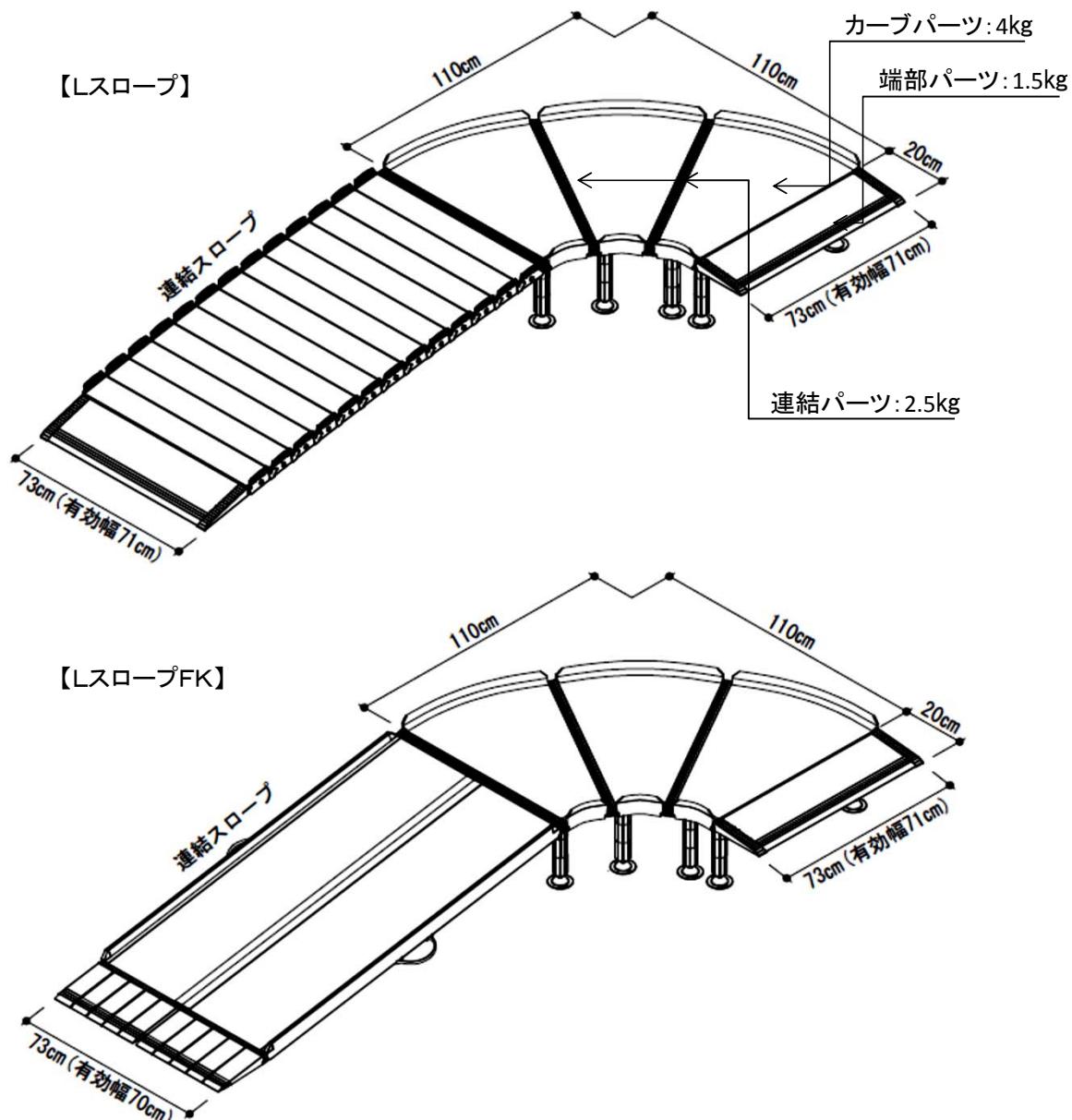
自走しないでください。走行は必ず介助者同伴でおこなってください。



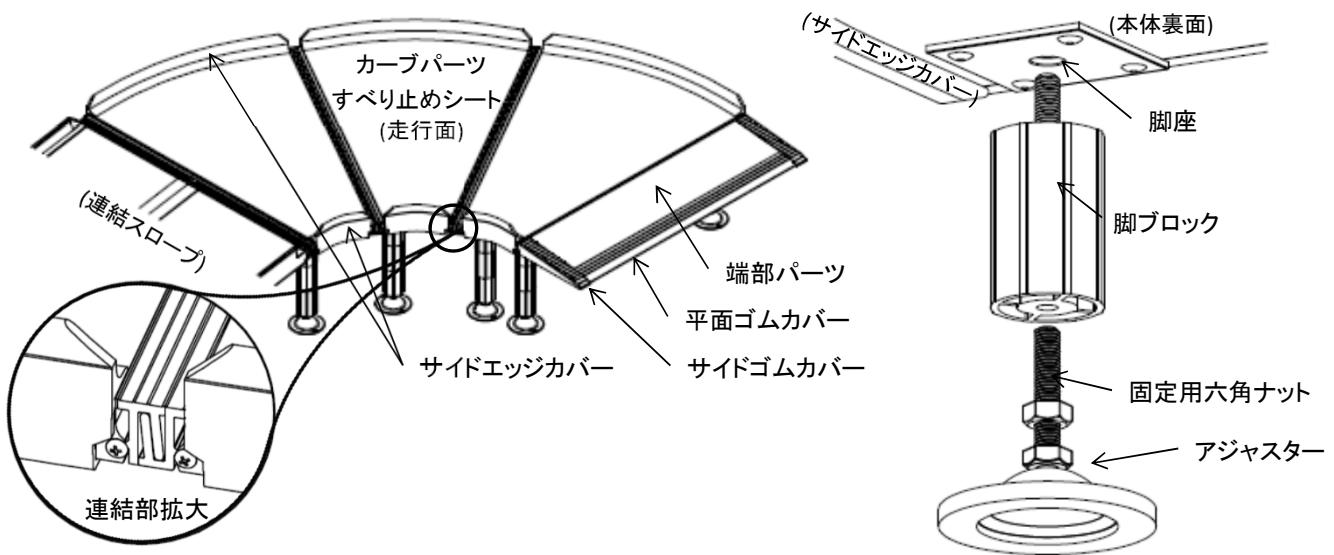
仕様

品名	品番	連結スロープ長さ	連結スロープ重さ	対応段差
Lスロープ 微笑の杜若 1000	643-110	100cm	約10kg	7cm～17cm
Lスロープ 微笑の杜若 1500	643-115	150cm	約15kg	7cm～26cm

LスロープFK 微笑の杜若 1000	643-210	100cm	約9kg	7cm～17cm
LスロープFK 微笑の杜若 1250	643-212	125cm	約10.5kg	7cm～22cm
LスロープFK 微笑の杜若 1500	643-215	150cm	約12kg	7cm～26cm
LスロープFK 微笑の杜若 1750	643-217	175cm	約13.5kg	7cm～30cm
LスロープFK 微笑の杜若 2000	643-220	200cm	約15kg	7cm～34cm



各部の名称と材質



付属品《Lスロープ/LスロープFK共通》

脚ブロック(7cm)	アジャスター	連結パーツ(上)	連結パーツ(下)	連結ハーツ スロープ用(下)	トラス小ねじ	六角レンチ	板スパナ
1000 : 16個					M4×15	対辺2.5mm	対辺17mm
1500 : 24個							
FK1000 : 16個							
FK1250 : 24個							
FK1500 : 24個							
FK1750 : 32個							
FK2000 : 32個				(上)(下)セットで梱包されています。	六角穴付止めねじ が付いています。	1本	1本

《Lスロープ》《LスロープFK》※連結スロープに同梱

連結固定金具	固定用バンド	LスロープFK用アジャスター				板スパナ
		①	②	③	④	
		3.5cm	5cm	7.5cm	10cm	
4個	1本	2本	2本	2本	1本	1本

部品名	材質
カーブパーツ	アルミ、FRP、樹脂 すべり止めシート
端部パーツ	アルミ、ゴム、樹脂 すべり止めシート
サイドエッジカバー	樹脂
平面ゴムカバー	ゴム
サイドゴムカバー	ゴム
脚座	ステンレス
脚ブロック	樹脂
固定用六角ナット	ステンレス
アジャスター	ステンレス、ゴム

部品名	材質
連結固定金具	ステンレス、樹脂
六角レンチ	スチール
板スパナ	スチール

設置調整目安表

脚調整の目安として、下の表を参照してください。

サイズ	段の高さ	脚ブロック (/cm)	アジャスター (+調整長さ)
「スローブ1000」 「スローブ1500」	7cm	1個	0cm
	8cm		1cm
	9cm		2cm
	10cm		3cm
	11cm		
	12cm		
	13cm		
	14cm	2個	0cm
	15cm		1cm
	16cm		2cm
	17cm		3cm
	18cm		
	19cm		
	20cm		
	21cm	3個	0cm
	22cm		1cm
	23cm		2cm
	24cm		3cm
	25cm		
	26cm		

サイズ	段の高さ	脚ブロック (/cm)	アジャスター (+調整長さ)
「スローブFK1000」 「スローブFK1250」 「スローブFK1500」 「スローブFK1750」 「スローブFK2000」	7cm	1個	0cm
	8cm		1cm
	9cm		2cm
	10cm		3cm
	11cm		
	12cm		
	13cm		
	14cm	2個	0cm
	15cm		1cm
	16cm		2cm
	17cm		3cm
	18cm		
	19cm		
	20cm		
	21cm	3個	0cm
	22cm		1cm
	23cm		2cm
	24cm		3cm
	25cm		
	26cm		
	27cm		
	28cm	4個	0cm
	29cm		1cm
	30cm		2cm
	31cm		3cm
	32cm		
	33cm		
	34cm		



注 意

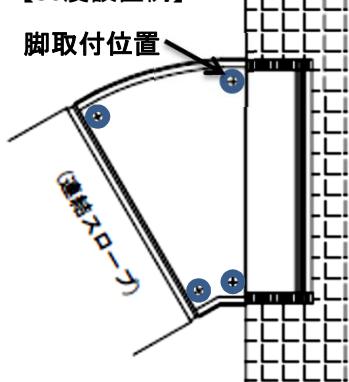
- 各サイズごとの対応高さはスロープの設置角度が約10度までの範囲内です。
対応高さの範囲以上で使用しないでください。
- アジャスターの調整は、+3cmより長く伸ばして使用しないでください。
ボルトのかかりしろが少ないと不安定になるおそれがあります。
- アジャスターを調整0cmより低くする場合は、固定用六角ナットを取り外して、締めてください。
- アジャスターを伸ばして調整する場合は、必ず固定用六角ナットを脚ブロック底面まで工具で
強く締めてください。

※Lスロープ/LスロープFK 共通の注意事項です。

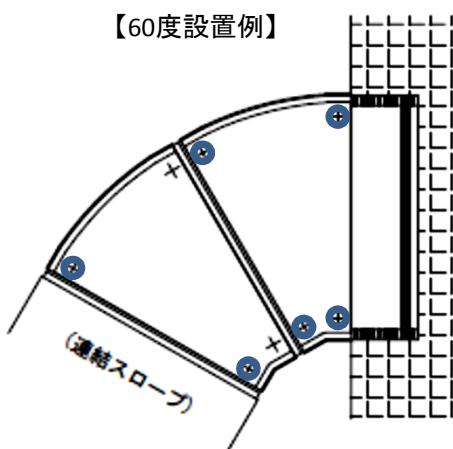
設置方法

カーブパーツの組み合わせにより、曲がり角度を30度/60度/90度で設定できます。(例は右曲がりの場合)

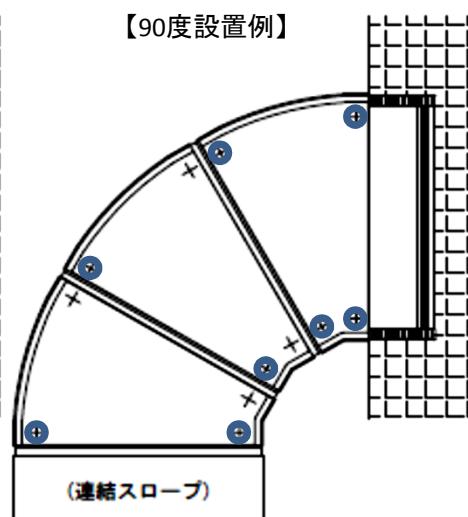
【30度設置例】



【60度設置例】



【90度設置例】



※製品は右曲がり/左曲がり兼用です。

※設置場所に合った調整が必要です。

設置は納入業者の方におこなって頂きますようお願いします。

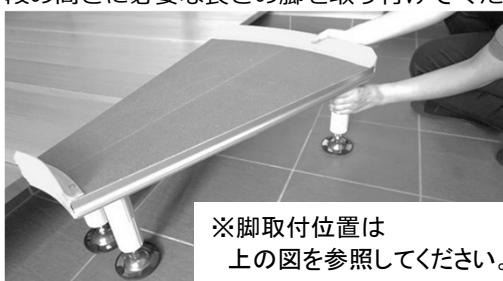
【必要な工具：+ドライバー(#2)、スパナ(対辺17mm)※付属、六角レンチ(対辺2.5mm)※付属】

①設置場所の確認

設置場所を確認し、曲がる方向と必要なカーブの角度を決定します。

②脚の取付け

使用する曲がり角度に必要なカーブパーツの裏面に、
段の高さに必要な長さの脚を取り付けてください。



※脚取付位置は
上の図を参照してください。

③端部パーツの取付け

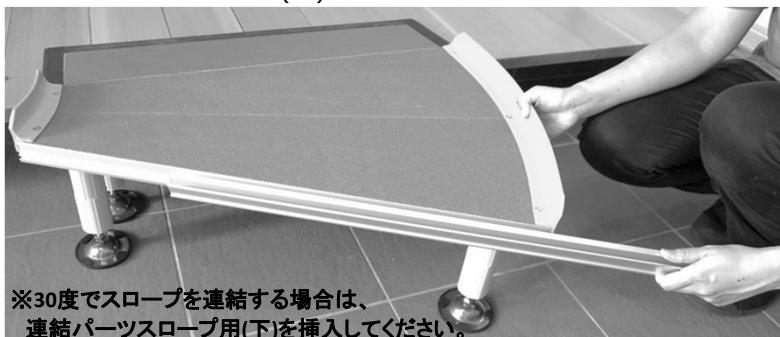
段側に端部パーツを挿入し、トラス小ねじを取り付けてください。



※トラス小ねじは両側に
取り付けてください。

④連結パーツ(下)の取付け

③の反対側に連結パーツ(下)を挿入し、トラス小ねじを取り付けてください。

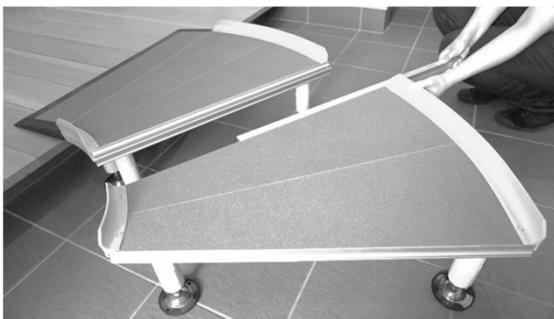


《30度設置の場合は次に⑨へ》

※30度でスロープを連結する場合は、
連結パーツスロープ用(下)を挿入してください。

⑤連結パーツ(上)の取付け

1枚目のカーブパーツと連結する側に連結パーツ(上)を挿入し、1枚目のカーブパーツに連結し、トラス小ねじを取り付けてください。



⑦90度設置の場合は⑤⑥を繰り返す。

⑥連結パーツ(下)の取付け

⑤の反対側に連結パーツ(下)を挿入し、トラス小ねじを取り付けてください。

《60度設置の場合は次に⑨へ》



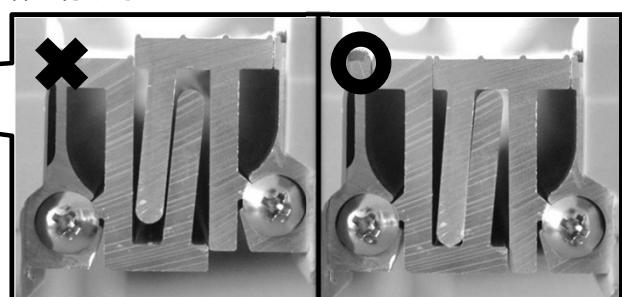
※スロープを連結する角度60度/90度によって
連結パーツスロープ用(下)を挿入してください。

⑧連結箇所の確認、アジャスター調整

カーブパーツの連結箇所が正しく組み合うように確認しながら、アジャスターで調整し、アジャスターの固定用六角ナットをスパナで強く締め付けてください。



※脚ブロックがしっかりと締まって
いるか確認してください。



⑨連結固定金具の取付け

すべての連結箇所に連結固定金具を取り付けてください。

(※ツマミは下向きでも上向きでも取り付けできます。)

ワイヤーの先のカンをサイドエッジの穴に取り付けてください。



⑩スロープの連結

スロープを連結し、スロープ設置角度固定ねじの先が奥にあたるまで軽く締めてください。



連結スロープを左右にずらし、付属の六角レンチで片側ずつ締めてください。



ずらしたスロープの両端が合うように整えてください。



⑪安全を確認後、走行する。

「使用上のご注意」 「走行上のご注意」 に従って走行してください。



傾斜面対応機能 ※LスロープFKのみ



注 意

- ・傾斜面で使用する場合、スロープの設置角度は5度までです。
それ以上の角度での使用はしないでください。
- ・傾斜面で使用する場合、スロープ下端側の対応傾斜角度は8度までです。
それ以上の角度の傾斜面での使用はしないでください。

《使用するアジャスターの目安》※アジャスターの種類①～④はP 4参照。
脚調整の目安として、下の表を参照してください。

【注意】設置角度5度の場合の例です。

傾斜の角度 / 下端側すき間	脚位置A	脚位置B	脚位置C
1° / 1~2cm	×	×	×
2° / 2~3cm	①	×	×
3° / 3~4cm	②	①	×
4° / 4~5cm	②	①	①
5° / 5~6cm	②	①	①
6° / 6~7cm	③	②	①
7° / 7~8cm	③	②	①
8° / 8~9cm	④	③	②

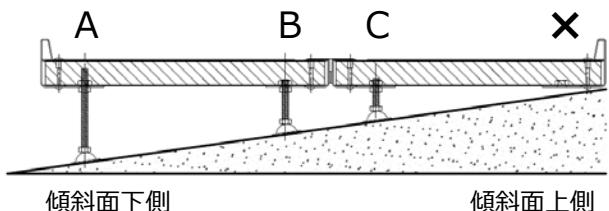
①下端側の計測

スロープを開いた状態で、平らな面に設置した
ようにし、地面からスロープ裏面のアジャスター
受座までのすき間を計測してください。



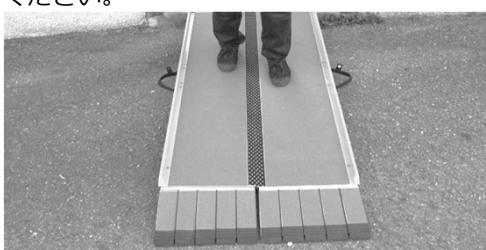
②アジャスターの取付け

傾斜面下側からA→B→Cの順に、適した長さの
アジャスターを取り付けてください。



④確認

走行面を歩き、全体にがたつきがないか確認して
ください。



⑤アジャスターの固定

調整後は、アジャスターの固定用六角ナットを
スパナで受座までしっかりと締めてください。

【必要な工具：スパナ(対辺13mm)※付属】



⑥安全を確認後、走行する。

「使用上のご注意」「走行上のご注意」に従って
走行してください。



注意：傾斜角度によっては、スロープ下端側の
端パーツが下がり、角度がきつくなります。
乗り入れの際に、ティッピングバーを足で踏み、
前輪キャスターを上げて前進してください。



保管方法

連結箇所を分離してください。

Lスロープの連結スロープは巻き取った状態で縦置きにして保管してください。

LスロープFKの連結スロープは折りたたんだ状態で横置きにして保管してください。



注 意

- ・屋内に保管してください。
- ・ご使用後は汚れを落として保管してください。
- ・直射日光の当たる場所や高温（60℃以上）になる場所、または湿度の高い場所で保管しないでください。変形や故障の原因になります。

お手入れ方法

走行面の清掃は毛先の柔らかいブラシでおこなってください。

汚れがあるときは水洗いし、風通しが良い場所で日陰干しをしてください。

汚れがひどいときは、一般家庭用の中性洗剤を使用し、よく水洗いしてください。



警 告

以下のものは使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系洗剤、アルカリ性洗剤
- ・シンナー、油類などの有機溶剤
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・研磨剤入りのスポンジ、たわし、ブラシ
- ・高圧洗浄機
- ・凍結防止剤等の融雪剤

製品を傷つけるものを使用しないでください。製品が劣化、破損し事故につながるおそれがあります。

■消毒方法

消毒は、納入業者または消毒施設のある業者に依頼してください。

アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。



注 意

以下のものは使用しないでください。

- ・オゾンガス
- ・ホルムアルデヒドガス

■点検

定期的に点検をおこない、がたつきやねじの緩み、部品の破損、その他異常がないか確認してください。

異常があった場合は、直ちに使用を中止し、施工業者または納入業者にご相談ください。

■スロープの廃棄方法

廃棄される場合は産業廃棄物あるいは大型ゴミとして廃棄してください。

又、各自治体の指定された方法に従い、廃棄してください。

保証書

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
お客様が取扱説明書等の注意書きに従った使用状態で、保証期間内に破損や故障をした場合に
本保障書記載内容により無料修理致します。

1. 下記に該当する場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - 1) 使用上の誤りや不注意、改造、修理などによる故障または損傷。
(車いす以外で使用した場合、耐荷重を超えた使用や設置ミス等の誤使用)
 - 2) 弊社が示す説明書に基づいた組立て、施工、維持管理を行わなかった場合の故障または損傷。
 - 3) 時間の経過や部品の消耗などによる不具合。
 - 4) 火災、地震、落雷、風水害、塩害、ガス害、異常電圧など天災地変による故障または損傷。
 - 5) お買い上げ後の移動や落下などによる故障または損傷。
 - 6) その他、製造者の責任でない原因や製造者以外の故意・過失によると判断される故障または損傷。
 - 7) 本保証書のご提示がない場合。
 - 8) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

<個人情報の取扱いについて>

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動や
その後の安全点検活動のために利用いたします。
本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開
示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場
合、当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

お買い上げ日	年 月 日	お客様
保証期間	1年間	ご住所 〒
品 名		ご芳名
販売店		TEL

上表に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認下さい。もし記入のない場合は
お買い上げの販売店にお申し出ください。

修理・お取扱いなどのご相談は、まずお買い上げの販売店にお申し付けください。

※商品の改良のため、仕様や外観、価格は予告なく変更する場合があります。

18.03



本社工場 〒769-2402 香川県さぬき市津田町鶴羽1118-15
TEL (0879)42-1111 (代) FAX (0879)42-1112

<https://www.sk-shikoku.co.jp>